



# 3D仮想空間 Second Life 入門

涼風家 [SUZUKAZE-YA]

(猫目ユウ・結城あや)

Viewer 2が正式リリースされた  
Second Life。  
これから始めるというアナタに！

SUZUKAZE BOOKs

## Second Life ■ Second Life入門 2

それでは今回はSecond Lifeのアカウントを作ってみましょう。

まずリンデンラボ社の[Second Life公式サイト](#)にアクセスします。

デフォルトでは英語表記になっていますが、左上の「language」をクリックして日本語表記にすることができます。

そして「登録する」ボタンをクリックすると、ユーザー登録画面になりますので、必要事項を記入してユーザー登録しましょう。

ユーザー名は、ファーストネームは任意に、自由につけることができます（アルファベットのみ）。ラストネームは用意されたものの中から選ぶ形になっています（ただし、最初から有料会員になることでラストネームも自由に付けることが可能になります）。日本的なラストネームも少数ですが用意されています。

そしてパスワードを決めます。

※ファーストネーム、ラストネーム、パスワードの3つでSecond Lifeにログインします。

次のステップは最初に表示されるアバターを決めることです。

用意されているものの中から選択することになりますが、ログイン後にいつでも変更できるので、気に入るものがなくても多少我慢して選択してください（笑）。

ユーザー登録が終わったら、トップ画面から「ダウンロード」をクリックしてSecond Lifeピ

ユワーをダウンロードしておきましょう。

これで準備は完了です。

アカウントを取得してSecond Lifeのビューアーをインストールし、Second Lifeにログインすると、最初にオリエンテーションアイランド（現在はウェルカムエリア）という、基本的な操作を学ぶ場所に出ます。

システムのメッセージに従って基本的な操作方法を覚えてください。

ここで学ぶことはアバターの移動方法（進む、方向転換、飛ぶなど）、座るなどの基本操作、チャットの仕方などです。

多少めんどろに感じるかもしれませんが、基本的な操作ですので最後までコースを回って覚えておきましょう。



#### ・まずは着替えから

オリエンテーションアイランドで基本操作をひと通りマスターしたら、いよいよSecond Lifeの世界に出ていくことになります。最初は無料で手に入る服などを置いているショップのある場所に出ると思いますので、お好みのものを手に入れて着替えてみましょう。

アイテムの入手はマウスを右クリックしてパイメニューを表示させ「購入」をクリックするのが基本。入手したアイテムは「持ち物」の中に入ります。「日本語版」とはいえアイテムの名称はアルファベットにのみ対応しているのほとんどが英語で表記されていますから、持ち物の中に入ったアイテムがどれなのかわからなくなることがありますので注意しましょう。どうしてもわからない場合は、持ち物ウィンドウの「最近入手したアイテム」タブで入手したアイテムを表示させることができます。

アイテムを右クリックして「装着」すれば着替えることができます。このとき、それまで着ていたものと装着場所が同じだった場合は置き換えられて、元の服は持ち物の中に戻ります。

アバターが身につけているものはすべて（服だけでなく、髪、目も）アイテムさえ入手すれば着替えることができますので、最初は着せ替えを楽しむのもいいでしょう。

※アバターの基本要素であるスキン（皮膚にあたるもの）とシェイプ（骨格に当たるもの）も自由に変えることができます。この場合「置き換え」になりますので、いまつけているものを取り外そうと思ってもできません。新しいスキンやシェイプを「装着」することで置き換えられ、外見を変えることができます。

※上記の説明ではSecond Life Viewer 1 を基本にしています。現在ではViewer 2 が基本となっていますので多少画面や操作に違いがあります。これについてはのちのちご説明いたします。

## Second Life ■ Second Life入門 4

## ・容姿編集でアバターをカスタマイズ

いつでも自由にアバターのカスタマイズができるのもSecond Lifeの楽しいところです。

ビューアの上にあるメニューバーから「編集」を選びプルダウンメニューの「容姿」をクリックすると、アバター編集ウィンドウが表示されます。

身長や体型をはじめ、頭の形から目、鼻、口、あごなどの細かい設定までありますので、好みの外見に編集できます。

この編集はシェイプという骨格に当たるものをカスタマイズするものです。なので、違うスキン（皮膚にあたるもの）を装着することでも外見のイメージは大きく変更することができます（また、スキンに合わせてシェイプを調整する必要もあります）。

さらに犬や鳥といった動物、ぬいぐるみなどになることもできます。これらはタイニーアバターと呼ばれています。

スキンやシェイプは、自分で入手しなくても「持ち物」の中の「Library」というフォルダーの中にある「Clothing」というフォルダーにいくつか用意されていますので、試してみるといいでしょう。

ちなみにアカウント取得時に性別にもチェックを入れますが、アバターは男女別なく制作できますし、男性アバター、女性アバターを使い分けることもできます（ただし表示される名前は同一です）これも「容姿」編集のウィンドウ内で選択することができます。

## ※一口メモ

アバターの身長は容姿の編集画面にセンチなどの表示がないので、自分がどれくらいの身長なのかわからないところがあります。Second Life内にあるアバターの身長を計るアイテムを使ってみると2メートルを越していたなんていうことも。周囲の建物も現実世界よりは大きい場合がほとんどなので、ある意味Second Lifeは巨人の世界ともいえますね。

ちなみに、身長の数値で50を選ぶと180センチくらいの身長になると思います。



---

*Second Life* ■ *Second Life* 入門 5・ *Second Life* の世界を探索 1

*Second Life* でなにをしたいか、そんな目的が決まっていればその目的に合う場所を探してレポートしましょう。また決まっていなくても思いついた単語で場所を検索して行ってみるといいでしょう。

## ※検索の仕方

*Second Life* ビュアーの下にあるメニューに「検索」ボタンがあります。これをクリックすると検索ウィンドウが開き、場所や人などの項目で検索することができます。検索はアルファベットにのみ対応しているので、英語やローマ字で入力してみてくださいね。

目的別に検索対象を考えてみましたので参考にしてください。

まず、とにかく日本人ユーザーが集まるところに行きたいという場合は「Japan」などの単語で場所検索してみましょう。また都道府県名の SIM もありますので、あなたの住んでいる都道府県名で検索してみるのもいいですね。また東京都内であれば山手線の駅名の SIM もありますので、「SHINJUKU」「SUGAMO」などでも検索してみましょう。

*Second Life* 日本版が公開された当時には日本の企業もたくさん *Second Life* に参入しました。これらは企業 SIM と呼ばれ、無料アイテムの配布などで人気を呼びました。残念ながら撤退してしまった企業もあり、ひと頃ほど数は多くありませんが、まだ SIM を維持している企業もあります。外国の企業ではギターメーカーの「Gibson」が SIM を持っていて、ギターなどのアイテムが無料で手に入りますよ。

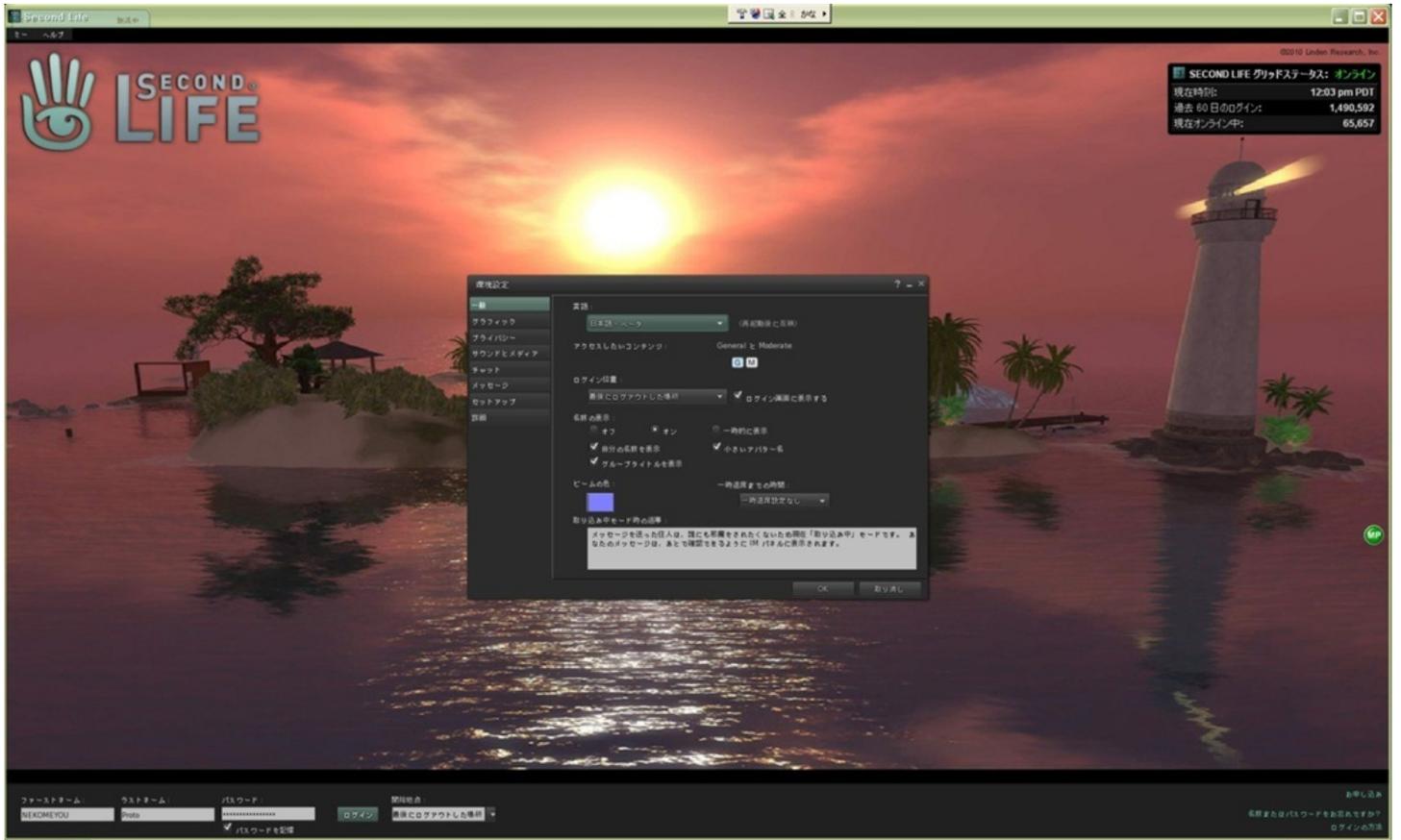
チャットを楽しみたい場合は、カフェやバーといった場所がいいでしょう。賑やかにチャットしているお店もあれば、ゆったり会話しているお店もあるので、あなたのお好みのお店を探す楽しみもあると思います。またお姉さんが話し相手になってくれるクラブ、男性スタッフがお相手してくれるホストクラブも *Second Life* の日本人コミュニティでは人気があります。

## ※チャットについて

チャットは、チャットバーに発言を入力します。そのままエンターキーを押せば「発言」として通常チャットで表示されます。これはアバターの周囲20メートルの範囲に届きます。ほかに「叫ぶ（100メートル範囲）」「ささやく（10メートル範囲）」があります。

また、特定のアバターとの個人的な会話をするにはインスタントメッセージ（IM）が便利です。IMを使うと離れた場所においても会話をすることでできますし、周囲に人が多くチャットが混乱しそうなときにも特定の相手とだけ話すことができます。

チャットのログは環境設定でお手持ちのパソコンに保存することもできます。



---

*Second Life* ■ *Second Life* 入門 6・ *Second Life*の世界を探索 2

チャットとともにユーザーが集まって楽しむことにダンスがあります。

アバターにダンスのアニメーションを着け踊らせるわけですが、これがなんともいえず楽しいのです。

ダンスもいろいろな種類があり、ディスコ風のもの、HIPHOPなどのほか、カップルで踊る社交ダンスやサルサ、日本舞踊や盆踊りなどもあります。

踊りながらチャットもできますし、同じ音楽を聴きながらみんなで踊りやチャットを楽しむというのが*Second Life*ならではの楽しみ方といえるかもしれません。

観光は*Second Life*を始めたらずひして欲しいことのひとつです。

とくに空や海の美しさは*Second Life*の特徴といえます。

お手持ちのパソコンによっては画面の表示がそれほどキレイではない場合もありますが、3Dグラフィックスの美しい風景は*Second Life*の見どころのひとつといえるでしょう。

景観を重視して土地を演出している場所が多いので、ふらりと散歩に出てみてはいかがでしょうか。もちろん海などの自然の風景もそうですが、建物の美しさも楽しめますよ。

買い物は*Second Life*での楽しみの中では最大のものかもしれません。

*Second Life*を始めたばかりのあなたは、まだ*Second Life*内通貨リンデンドル(L\$)を持っていないでしょう。そんなときは「Freebie」で検索して、無料のアイテムが手に入る場所に行きましょう。

当面の着替えなどはそこでだいたい手に入るはずですよ。

課金などをしてL\$があるようなら、*Second Life*内のさまざまなお店で買い物を楽しむのもいいでしょう。クォリティーの高いスキンや髪、服などはやはり無料で配布されているものとは違います。またお店によってはラッキーチェアやラッキーボードと呼ばれる、アバターのイニシャルでランダムに商品が当選するアイテムを置いているところもありますので、無料でもクォリティーの高い商品を手に入れるチャンスもありますよ。

---

*Second Life* ■ *Second Life* 入門・7

## ・ Viewer 2.0 正式リリース

ここまでSecond Lifeの始め方、初歩的な遊び方についてご説明してきましたが、説明のベースとなっていたのはリンデンラボ社が提供しているSecond Life Viewerで、これはバージョン1でした（最終的には1.23）。

基本的な機能はそのまま、いえさらに機能を高めた上に初めてSecond Lifeに触れるというユーザー向けに、Viewer2.0がリリースされました。

なぜこんなことをわざわざ書くかというと、Viewer2.0では各機能のボタンの配置などがガラリと変わっていて、これまでご説明してきた通りには操作できなくなっているからなのです。

今回はViewerが新しくなったということで、Second Life Viewerのお話を少ししておこうと思います。

以前にもご説明した通り、Second Lifeはユーザー登録と同時にSecond Life Viewerという、一般的なオンラインゲームに例えるならクライアントにあたるものをインストールすることで、Second Lifeの世界に入ることができます。

これはリンデンラボ社のオフィシャルサイトで無料で配布されていますので、無料のユーザー登録と共に、まったく料金の必要はなく手に入れることができます。

またリンデンラボ社も協力関係にあるサードパーティー製のViewer「Snowglobe」や、リンデンラボ社が提供しているソースを元に改良されたサードパーティー製のSecond Life Viewer（「Kirstens Viewer」など）、いくつかの種類があります。

リンデンラボ社が責任を持っているのはオフィシャルサイトで配布している正式版Viewerのみですので、サードパーティー製のViewerを使うときには自己責任が発生します。

それでもリンデン正式版より動作が軽いか付属の機能があるなどの理由でサードパーティー製のViewerを使っているユーザーも少なくありません。

サードパーティー製のViewerでは多くの場合影の描画を簡単に設定できるようになっていますが、これはお持ちのPCのグラフィック機能によっても左右されるもので、影を描画することでアバターが動けなくなるほど重くなってしまうこともあります。

またViewer1.23では、emerald Viewerで、女性アバターの胸が揺れて見えるように設定できることが話題になりました。

この連載をご覧のみなさんの多くはSecond Lifeという名称は知っていてもまだユーザー登録したことがないという方が多いと思いますので、まずはリンデン正式のViewerでプレイされることをおすすめします。慣れてきてからサードパーティー製Viewerに乗り換えても遅くありませんよ。

